

(2) 推薦入試

推薦入試（共同教育学部）

(1/11)

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・国語専攻
募集人員	5名	
出願要件	<p>次の各項のいずれかに該当する者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習成績概評がAの者 2. 学習成績概評がB以上で、国語の評定平均値が4.3以上の者 	
選抜方法	<p>出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。</p> <p>選考は、面接（集団面接／約25分／面接員複数／口頭試問含む）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書（志願者本人が自筆したもの））を総合して判定します。</p> <p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p>	
出願期間	2019年11月1日(金)から11月6日(水)	
選抜期日	2019年11月16日(土)	
合格者発表	2019年12月6日(金)	
その他	推薦入試学生募集要項の発表時期については、74ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。	

推薦入試（共同教育学部）

(2/11)

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・社会専攻
募集人員	4名	
出願要件	<p>次の各項のいずれかに該当する者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習成績概評がAの者 2. 学習成績概評がB以上で、地理歴史及び公民の全履修科目の評定平均値が4.3以上の者 	
選抜方法	<p>出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。</p> <p>選考は、面接（集団面接／約30分／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書（志願者本人が自筆したもの））を総合して判定します。</p> <p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p>	
出願期間	2019年11月1日(金)から11月6日(水)	
選抜期日	2019年11月16日(土)	
合格者発表	2019年12月6日(金)	
その他	<p>推薦入試学生募集要項の発表時期については、74ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。</p>	

推薦入試（共同教育学部）

(3/11)

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・数学専攻
募集人員	6名	
出願要件	<p>次の各項に該当する者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>1. 数Ⅱ、数Ⅲ、数Bを履修（見込みを含みます）している者 ※ 国際バカロレア・ディプロマ・プログラム認定校においては、マセマティックスHLを履修（見込みを含みます）している者</p> <p>2. 学習成績概評がB以上で、数学の評定平均値が4.3以上の者</p>	
選抜方法	<p>出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。</p> <p>選考は、面接（集団面接/20～25分/面接員複数/口頭試問を含む）・小論文（主に数学的思考力を問う。数学的思考力には数Ⅲの内容を含む）及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書（志願者本人が自筆したもの））を総合して判定します。</p> <p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p>	
出願期間	2019年11月1日(金)から11月6日(水)	
選抜期日	2019年11月16日(土)	
合格者発表	2019年12月6日(金)	
その他	推薦入試学生募集要項の発表時期については、74ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。	

推薦入試（共同教育学部）

（4／11）

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・理科専攻
募集人員	3名	
出願要件	<p>次の各項のいずれかに該当する者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習成績概評がAの者 2. 学習成績概評がBかつ理科の評定平均値が4.1以上の者で、物理、化学、生物、地学のうち1科目以上を履修した者又は履修見込みの者 <p>※ 国際バカロレア・ディプロマ・プログラム認定校においては、フィジックスHL、ケミストリーHL、バイオロジーHL、地学のうち1科目以上を履修した者又は履修見込みの者</p>	
選抜方法	<p>出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。</p> <p>選考は、面接（集団面接／30～40分／面接員複数／口頭試問を含む）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書（志願者本人が自筆したもの））を総合して判定します。</p> <p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p>	
出願期間	2019年11月1日（金）から11月6日（水）	
選抜期日	2019年11月16日（土）	
合格者発表	2019年12月6日（金）	
その他	推薦入試学生募集要項の発表時期については、74ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。	

推薦入試（共同教育学部）

(5/11)

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・技術専攻
募集人員	1名	
出願要件	<p>次の各項のいずれかに該当する者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者 2. 高等学校の総合学科において工業に関する科目を20単位以上履修し卒業見込みの者 	
選抜方法	<p>出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。</p> <p>選考は、面接（集団面接／約30分／面接員複数／口頭試問を含む）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書（志願者本人が自筆したもの））を総合して判定します。</p> <p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p>	
出願期間	2019年11月1日(金)から11月6日(水)	
選抜期日	2019年11月16日(土)	
合格者発表	2019年12月6日(金)	
その他	推薦入試学生募集要項の発表時期については、74ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。	

推薦入試（共同教育学部）

(6/11)

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・音楽専攻
募集人員	4名	
出願要件	<p>次の各項のいずれかに該当する者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習成績概評がB以上の者 2. 音楽の評定平均値が4.0以上の者 	
選抜方法	<p>出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。</p> <p>選考は、面接（集団面接／15～20分／面接員複数／口頭試問を含む）・実技試験及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書（志願者本人が自筆したもの））を総合して判定します。</p> <p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p>	
実技試験内容	<p>○声楽試験と器楽試験を次のとおり行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 声楽試験 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>次の(1)、(2)を演奏してください。</p> <p>(1) コールユーブンゲン視唱 コールユーブンゲン 第1巻（No.1～No.87）より当日1曲指定します。固定ド、移動ドのいずれかで歌ってください。</p> <p>【注】 以下の楽譜を参考にしてください（試験において使用する楽譜は本学で用意します）。</p> <p>大阪開成館：『全訳コールユーブンゲン』 音楽之友社：『コールユーブンゲン 巻1』 全音楽譜出版社：『全訳コールユーブンゲン 1』</p> <p>(2) 『コンコーネ50番』Op.9中声用より、11番（ヘ長調）、18番（変イ長調）、25番（イ長調）の中から当日指定された1曲を暗譜で演奏してください。</p> <p>【注】 1 任意に移調しないこと。 2 固定ド、移動ド、母音「ア」のいずれかで歌ってください。 3 伴奏者は本学で用意します。</p> </div> 2. 器楽試験 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>一般入試と同じ課題（39ページ参照）</p> </div> <p>（注）声楽試験及び器楽試験においては、演奏を途中で打ち切ることがあります。</p> 	
出願期間	2019年11月1日（金）から11月6日（水）	
選抜期日	2019年11月16日（土）	
合格者発表	2019年12月6日（金）	
その他	推薦入試学生募集要項の発表時期については、74ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。	

推薦入試（共同教育学部）

（7／11）

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・美術専攻
募集人員	2名	
出願要件	<p>次の各項のいずれかに該当する者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習成績概評がB以上で、美術又は工芸の評定平均値が4.0以上の者 2. 学習成績概評がB以上で、美術及び工芸並びにこれらに類する科目（素描、絵画、彫刻、ビジュアルデザイン、クラフトデザインなど）について計10単位以上修得又は修得見込みで、その評定平均値が3.5以上の者 	
選抜方法	<p>出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。</p> <p>選考は、面接（集団面接／25分～30分／面接員複数）・実技試験及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書（志願者本人が自筆したもの）、作品制作証明書（※）、美術活動調査書、入選・入賞を確認できる書類（コピーでも可））を総合して判定します。</p> <p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p> <p>※ 志願者本人が出身学校在籍中に制作した作品の写真（1作品につき写真1枚）を貼り付けて提出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5点以内とする。 ・作品の分野は問わない。 	
実技試験内容	<p>用意された材料・用具を用いた立体造形物の制作、並びにそれをモチーフとする鉛筆素描。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・素描のための鉛筆、消具等は、受験者が用意してください。 ・試験時間は、3時間です。 	
出願期間	2019年11月1日(金)から11月6日(水)	
選抜期日	2019年11月16日(土)	
合格者発表	2019年12月6日(金)	
その他	<p>推薦入試学生募集要項の発表時期については、74ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。</p>	

推薦入試（共同教育学部）

（8/11）

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・保健体育専攻
募集人員	3名	
出願要件	<p>出身学校1校につき1名とし、次の各項に該当する者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習成績概評がB以上の者 2. 下記のスポーツ種目において、ブロック大会（例：関東大会）レベル以上に出場した者 スポーツ種目： 体操競技、陸上競技、水泳、球技（バスケットボール、サッカー、バレーボール）、ダンス、柔道 3. 大学入学後、当該種目を継続しようとする意志がある者 	
選抜方法	<p>出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。</p> <p>選考は、面接（集団面接及び個人面接、集団面接：約30分／面接員複数／口頭試問を含む、個人面接：約15分／面接員複数／主に競技歴の確認）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書（志願者本人が自筆したもの）、スポーツ活動調査書、競技成績を確認できる資料等（コピーでも可））を総合して判定します。</p> <p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p>	
出願期間	2019年11月1日(金)から11月6日(水)	
選抜期日	2019年11月16日(土)	
合格者発表	2019年12月6日(金)	
その他	推薦入試学生募集要項の発表時期については、74ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。	

推薦入試（共同教育学部）

(9/11)

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・教育専攻
募集人員	2名	
出願要件	学習成績概評がB以上の者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者	
選抜方法	<p>出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。</p> <p>選考は、面接（集団面接（ただし、志願者数によって個人面接の場合もある）／約30分（個人面接の場合は約15分）／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書（志願者本人が自筆したもの））を総合して判定します。</p> <p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p>	
出願期間	2019年11月1日(金)から11月6日(水)	
選抜期日	2019年11月16日(土)	
合格者発表	2019年12月6日(金)	
その他	推薦入試学生募集要項の発表時期については、74ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。	

推薦入試（共同教育学部）

(10/11)

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・教育心理専攻
募集人員	2名	
出願要件	学習成績概評がB以上の者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者	
選抜方法	<p>出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。</p> <p>選考は、面接（集団面接（ただし、志願者数によって個人面接の場合もある）／約30分（個人面接の場合は約15分）／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書（志願者本人が自筆したもの））を総合して判定します。</p> <p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p>	
出願期間	2019年11月1日(金)から11月6日(水)	
選抜期日	2019年11月16日(土)	
合格者発表	2019年12月6日(金)	
その他	推薦入試学生募集要項の発表時期については、74ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。	

推薦入試（共同教育学部）

(11/11)

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・特別支援教育専攻
募集人員	5名	
出願要件	学習成績概評がB以上の者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者	
選抜方法	<p>出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。</p> <p>選考は、面接（集団面接／約30分／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書（志願者本人が自筆したもの））を総合して判定します。</p> <p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p>	
出願期間	2019年11月1日(金)から11月6日(水)	
選抜期日	2019年11月16日(土)	
合格者発表	2019年12月6日(金)	
その他	推薦入試学生募集要項の発表時期については、74ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。	

推薦入試（社会情報学部）

実施学部・学科名	社会情報学部	社会情報学科												
募集人員	28名（GFL特別枠及びデータ解析特別枠若干名を含む）													
出願要件	<p>【一般枠】 調査書の学習成績全体の評定平均値が4.0以上の者で、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>【GFL特別枠】 次のいずれかに該当する者で、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 調査書の学習成績全体の評定平均値が4.0以上の者 2. 学習成績概評がB（4.2～3.5）以上で、英語の評定平均値が4.3以上の者 3. 学習成績概評がB（4.2～3.5）以上で、次のi～vのいずれかを取得している者 <ol style="list-style-type: none"> i. 実用英語技能検定（英検）：2級以上 ii. TOEIC Listening&Reading Test：550以上（団体向けのTOEIC-IPを含む） iii. TOEFL-iBT：42点以上 iv. GTEC（3技能）（OFFICIAL SCOREの印字があるSCORE REPORTに限る）：675点以上 v. GTEC（4技能）（OFFICIAL SCORE CERTIFICATEに限る）：1105点以上 <p>なお、GFL特別枠・一般枠併願で出願する場合、一般枠の出願要件も満たしている必要があります。</p> <p>【データ解析特別枠】 次のいずれかに該当する者で、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 調査書の学習成績全体の認定平均値が4.0以上の者 2. 学習成績概評がB（4.2～3.5）以上で、数学の評定平均値が4.3以上の者 3. 学習成績概評がB（4.2～3.5）以上で、次のi～iiiのいずれかを取得している者 <ol style="list-style-type: none"> i. 実用数学技能検定：準1級以上 ii. 統計検定：3級以上 iii. 情報処理技術者試験（ITパスポートも含め、どの試験区分でも可） <p>なお、データ解析特別枠・一般枠併願で出願する場合、一般枠の出願要件も満たしている必要があります。</p>													
選抜方法	<p>出身学校長から推薦された者について、出願枠ごとに選考を行い合格者を決定します。 なお、下記の出願区分3「GFL特別枠・一般枠併願」又は5「データ解析特別枠・一般枠併願」で出願し、各特別枠で合格とならなかった場合、一般枠にて選考を行います。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">出 願 区 分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width: 30px;">1</td> <td>一般枠</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>GFL 特別枠</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>GFL 特別枠・一般枠併願</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>データ解析特別枠</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>データ解析特別枠・一般枠併願</td> </tr> </tbody> </table> <p>【一般枠】 選考は、面接（個人面接／15分／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）総合して判定します。</p>		出 願 区 分		1	一般枠	2	GFL 特別枠	3	GFL 特別枠・一般枠併願	4	データ解析特別枠	5	データ解析特別枠・一般枠併願
出 願 区 分														
1	一般枠													
2	GFL 特別枠													
3	GFL 特別枠・一般枠併願													
4	データ解析特別枠													
5	データ解析特別枠・一般枠併願													

選 抜 方 法	<p>【GFL特別枠】 選考は、面接（個人面接／20分／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書、資格検定の証明書（出願要件3. i～ivのいずれかで出願する者のみ））を総合して判定します。</p> <p>【データ解析特別枠】 選考は、面接（個人面接／20分／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書、資格検定の証明書（出願要件3. i～iiiのいずれかで出願する者のみ））を総合して判定します。</p> <p>◎推薦書について 高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。 （活動歴の例） 英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学試験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など</p>
出 願 期 間	2019年11月1日（金）から11月6日（水）
選 抜 期 日	2019年11月16日（土）
合 格 者 発 表	2019年12月6日（金）
そ の 他	推薦入試学生募集要項の発表時期については、74ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。

推薦入試（医学部医学科）

実施学部・学科名	医 学 部	医学科							
募 集 人 員	一般枠25名、(地域医療枠12名)								
出 願 要 件	<p>出身学校1校につき、一般枠5名以内^(注1)とし、次の各項に該当する者</p> <p>1. 出身学校における調査書類、学習成績、適性評価等に優れ、かつ、調査書の学習成績概評がA段階に属し、人物も優れていて、学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>※ ④に該当する者については、調査書に④と表示してください。</p> <p>2. 出身学校において、数学については、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A及び数学Bのうち2科目以上、理科については、物理、化学及び生物のうち2科目以上を履修又は履修見込みの者</p> <p>※ 国際バカロレア・ディプロマ・プログラム認定校においては、数学についてはマセマティックスSL又はマセマティックスHLのいずれか、理科についてはフィジクスHL、ケミストリーHL、バイオロジーHLのうち2科目以上を履修又は履修見込みの者</p> <p>3. 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p><small>注1) 地域医療枠は、医学部臨時定員増の認可申請中であり、申請が認められた場合、一般枠と地域医療枠を合わせて5名以内になります。</small></p>								
選 抜 方 法	<p>出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。</p> <p>選考は、面接（集団面接／40分／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、適性資質調査書、志願理由書（地域医療枠で出願する者のみ^(注2)））を総合して判定します。</p> <p>合格者の判定はそれぞれの出願区分の基準により実施します。</p> <p>なお、地域医療枠で出願し、合格判定の結果、合格とならなかった場合、一般枠にて再度合格者の判定を行います。^(注2)</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">出 願 区 分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">「一般枠」</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">「地域医療枠」^(注2)</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p> <p><small>注2) 地域医療枠は、医学部臨時定員増の認可申請中であり、申請が認められた場合、募集を行います。</small></p>			出 願 区 分		1	「一般枠」	2	「地域医療枠」 ^(注2)
出 願 区 分									
1	「一般枠」								
2	「地域医療枠」 ^(注2)								
出 願 期 間	2019年11月1日(金)から11月6日(水)								
選 抜 期 日	2019年11月23日(土)、24日(日)								
合 格 者 発 表	2019年12月6日(金)								
そ の 他	<p>推薦入試学生募集要項の発表時期については、74ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。</p> <p>地域医療枠の募集人員については、医学部臨時定員増の認可申請中であり、申請が認められた場合、()内の募集人員が別枠での募集人員となります。</p>								

推薦入試（医学部保健学科）

実施学部・学科名	医 学 部	保健学科										
募 集 人 員	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="text-align: center;">(専 攻)</td> <td style="text-align: center;">(募集人員)</td> </tr> <tr> <td>看護学専攻</td> <td style="text-align: right;">30名</td> </tr> <tr> <td>検査技術科学専攻</td> <td style="text-align: right;">9名</td> </tr> <tr> <td>理学療法学専攻</td> <td style="text-align: right;">8名</td> </tr> <tr> <td>作業療法学専攻</td> <td style="text-align: right;">8名</td> </tr> </table>		(専 攻)	(募集人員)	看護学専攻	30名	検査技術科学専攻	9名	理学療法学専攻	8名	作業療法学専攻	8名
(専 攻)	(募集人員)											
看護学専攻	30名											
検査技術科学専攻	9名											
理学療法学専攻	8名											
作業療法学専攻	8名											
出 願 要 件	<p>次の各項に該当する者で、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 出身学校における学習成績及び人物に優れ、調査書の学習成績の全体の評定平均値が3.8以上の者 2. 出身学校において、数学については、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A及び数学Bのうち2科目以上、理科については、物理、化学及び生物のうち2科目以上を履修又は履修見込みの者 <p>※ 国際バカロレア・ディプロマ・プログラム認定校においては、数学についてはマセマティックスSL又はマセマティックスHLのいずれか、理科についてはフィジクスHL、ケミストリーHL、バイオロジーHLのうち2科目以上を履修又は履修見込みの者</p>											
選 抜 方 法	<p>出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。</p> <p>選考は、面接（集団面接／20分／面接員複数）、小論文Ⅰ（英語による出題）・小論文Ⅱ（文系の出題）・小論文Ⅲ（理系の出題）及び出願書類（調査書、推薦書）を総合して判定します。</p> <p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p>											
出 願 期 間	2019年11月1日(金)から11月6日(水)											
選 抜 期 日	2019年11月22日(金)、23日(土)											
合 格 者 発 表	2019年12月6日(金)											
そ の 他	推薦入試学生募集要項の発表時期については、74ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。											

推薦入試（理工学部）

(1/2)

実施学部・ 課程・専攻名	理工学部	化学・生物化学科								
募集人員	60名（GFL特別枠若干名を含む）									
出願要件	出身学校における成績及び人物に優れ、学校長が責任をもって推薦できる者で合格した場合は、入学することを確約できる者									
選 抜 方 法	<p>合格者の判定は一般枠とGFL特別枠でそれぞれの基準により実施します。 なお、GFL特別枠・一般枠併願で出願した場合、一般枠の合格基準を満たして、GFL特別枠の合格基準を満たさない場合は、一般枠として合格となります。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2">出 願 区 分</th> </tr> <tr> <td style="width: 5%;">1</td> <td>一般枠</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>GFL 特別枠</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>GFL 特別枠・一般枠併願</td> </tr> </table> <p>【一般枠】 以下の3項目を総合して判定します。 1. 出願書類（調査書、推薦書） 2. 面接（個人面接／約10分／面接員複数／口頭試問を含む） 3. 小論文（理工学教育を受けるための基礎能力を問います）</p> <p>【GFL特別枠】 以下の5項目を総合して判定します。 1. 出願書類（調査書、推薦書） 2. 面接（個人面接／一般試問：約10分、GFL試問：約10分／面接員複数／一般試問：口頭試問を含む、GFL試問：GFL特別枠志願理由及び入学後にやりたいGFL活動等） 3. 小論文（理工学教育を受けるための基礎能力を問います。） 4. 志願理由書 5. 英語外部検定試験の成績（GTEC（4技能）（OFFICIAL SCORE CERTIFICATEに限る）、GTEC（3技能）（OFFICIAL SCOREの印字があるSCORE REPORTに限る）、TOEFL-iBT、TOEIC Listening&Reading Test、英検、IELTS、TEAP）のうち1つ以上</p> <p>◎小論文の出題範囲について 数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B 理科：化学基礎、化学</p> <p>◎推薦書について 高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、活動歴を証明する書類を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。 （活動歴の例） 英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学試験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など</p>		出 願 区 分		1	一般枠	2	GFL 特別枠	3	GFL 特別枠・一般枠併願
出 願 区 分										
1	一般枠									
2	GFL 特別枠									
3	GFL 特別枠・一般枠併願									
出 願 期 間	2019年11月1日(金)から11月6日(水)									
選 抜 期 日	2019年11月20日(水)									
合 格 者 発 表	2019年12月6日(金)									
そ の 他	推薦入試学生募集要項の発表時期については、74ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。また、面接時間の長さは可否には影響しません。									

推薦入試（理工学部）

(2/2)

実施学部・ 課程・専攻名	理工学部	機械知能システム理工学科 環境創生理工学科 電子情報理工学科								
募集人員	(学 科) (募集人員) ※各学科ともGFL特別枠若干名を含む 機械知能システム理工学科 33名 環境創生理工学科 28名 電子情報理工学科 35名 (42名) <div style="font-size: small; margin-top: 5px;"> ※理工学部の募集人員については、文部科学省に申請中であり、申請が認められた場合、0内の募集人員となります。 ※2019年7月18日より、理工学部の入学定員(募集人員)が変更になりました。 </div>									
出願要件	出身学校における成績及び人物に優れ、学校長が責任をもって推薦できる者で合格した場合は、入学することを確約できる者									
選 抜 方 法	合格者の判定は一般枠とGFL特別枠でそれぞれの基準により実施します。 なお、GFL特別枠・一般枠併願で出願した場合、一般枠の合格基準を満たして、GFL特別枠の合格基準を満たさない場合は、一般枠として合格となります。 <table border="1" style="margin: 10px auto; width: 60%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">出 願 区 分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width: 10%;">1</td> <td>一般枠</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>GFL 特別枠</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>GFL 特別枠・一般枠併願</td> </tr> </tbody> </table> <p>【一般枠】 以下の2項目を総合して判定します。 1. 出願書類（調査書、推薦書） 2. 面接 機械知能システム理工学科（個人面接／15～20分／面接員複数／口頭試問を含む） 環境創生理工学科（個人面接／約20分／面接員複数／口頭試問を含む） 電子情報理工学科（個人面接／約10分／面接員複数／口頭試問を含む）</p> <p>【GFL特別枠】 以下の4項目を総合して判定します。 1. 出願書類（調査書、推薦書） 2. 面接 機械知能システム理工学科（個人面接／一般試問：15分～20分、GFL試問：約5～10分／面接員複数／一般試問：口頭試問を含む、GFL試問：GFL特別枠志願理由及び入学後にやりたいGFL活動等） 環境創生理工学科（個人面接／一般試問：約20分、GFL試問：約10分／面接員複数／一般試問：口頭試問を含む、GFL試問：GFL特別枠志願理由及び入学後にやりたいGFL活動等） 電子情報理工学科（個人面接／一般試問：約10分、GFL試問：約3～5分／面接員複数／一般試問：口頭試問を含む、GFL試問：GFL特別枠志願理由及び入学後にやりたいGFL活動等） 3. 志願理由書 4. 英語外部検定試験の成績（GTEC（4技能）（OFFICIAL SCORE CERTIFICATEに限る）、GTEC（3技能）（OFFICIAL SCOREの印字があるSCORE REPORTに限る）、TOEFL-iBT、TOEIC Listening&Reading Test、英検、IELTS、TEAP）のうち1つ以上</p> <p>◎推薦書について 高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、活動歴を証明する書類を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。 （活動歴の例） 英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学試験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など</p>		出 願 区 分		1	一般枠	2	GFL 特別枠	3	GFL 特別枠・一般枠併願
出 願 区 分										
1	一般枠									
2	GFL 特別枠									
3	GFL 特別枠・一般枠併願									
出 願 期 間	2019年11月1日(金)から11月6日(水)									
選 抜 期 日	2019年11月20日(水)									
合 格 者 発 表	2019年12月6日(金)									
そ の 他	推薦入試学生募集要項の発表時期については、74ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。また、面接時間の長さは可否には影響しません。									